



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 「夢を力に 明るい未来へ ウィ・サーブ」

第 1596 回例会

2023~2024

No.11

例会プログラム

と き 2023年12月13日(水) 12:15
と ころ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール
例会担当 LOF・国際関係・YCELオ委会

スピーカーご入場
開会のゴング
国旗に礼
国歌「君が代」斉唱
「ライオンズクラブの歌」斉唱
「ライオンズの誓い」唱和
「クラブスローガン」唱和
スピーカーご紹介
会長挨拶
会員キー賞伝達
誕生日のお祝い
各委員会報告及び幹事報告
スピーカーの時間
アテンダンス報告
テールツイスター報告
「また会う日まで」斉唱
ライオンズローア
閉会のゴング
スピーカーご退場

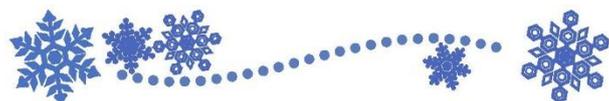
次の理事会(第12回)

開催されません

次の例会(第1597回)

年末家族例会

と き 2023年12月25日(月) 17:30
と ころ 名古屋マリオットアソシアホテル



スピーカーのご紹介

一宮たねまき会 代表

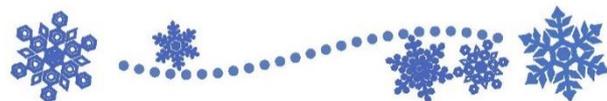
眞野 尚人様

◎テーマ

「カプトムシを使った地域活性化プロジェクト」

◎プロフィール

(株)リスクマネジメント・ラボラトリー所属
一宮青年会議所 2019年卒
2021年1月 一宮たねまき会設立



BAGSY

一宮市大江1丁目 12-7
TEL・FAX 0586-24-5525
L 坂井田 純子

眞清田神社

一宮市眞清田一丁目 2-1
☎ 73-5196 FAX 71-5198

L 榊 林 重 成

心地よい空間の主役はあなたです
KZ KanZEON

株式会社 かん・ぜおん
一宮市富塚字山寺 18
TEL 53-6350 FAX 53-6351
L 佐藤 彰

◎会員キー賞

今迄にスポンサーした新会員が1年と1日以上在籍した事を条件に会員キー賞が贈られる。

(ビルダー キー 10名)



L 佐藤 彰
L 中川幸男

(メンバーシップ アドバンスメント キー5名)



L 西尾建一郎
L 御子柴孝明

(メンバーシップ キー 2名)



L 井尾公治・L 久保辰也
L 土本和佳・L 野寄章
L 水野泰嘉・L 矢田賀也
L 吉江有希子・L 渡邊貴弘

Happy
Birthday

12月4日 L 大島八重子
5日 L 奥村一彦
9日 L 吉田日人
9日 L 坂本康太
15日 L 池田利昭
16日 L 佐藤克巳
20日 L 日沖昇市
25日 L 加藤 努
25日 L 土本和佳
31日 L 森 竜也

◎LCF\$1,000寄付ありがとうございます

L 西尾建一郎 (9)
L 野寄 章 (6)

第 10 回理事会報告

と き 2023年11月22日(水)11:00

ところ 一心

出席者

L 吉江 L 西尾 L 野寄 L 高橋敬 L 矢田
L 水野 L 佐藤彰 L 大山 L 御子柴 L 石黒
L 伊藤 L 野村政 L 山中 L 杉山 L 中川
L 小川 L 坂井田 L 酒井 L 飯盛

議題

1. 江南LC第37回「市民の集い」(11/11) 報告
会長L吉江有希子
会長と幹事で参加してきました。「市民の集い」にMr シャチホコさんとハラミちゃんが出演され大いに盛り上がりましたと報告されました。
2. 6LC体育委員長会(11/16) 報告
親睦副委員長L坂井田純子
毎年開催されている6LC親睦ゴルフの日程が4/25(木)決まりました。レイクグリーンゴルフクラブで組×8組で予定していると報告されました。
3. 一宮サウスLC65周年記念式典(11/17) 報告
会長L吉江有希子
名古屋マリオットアソシアにて開催され、大山元ガバナー、会長、幹事で参加してきました。盛大に式典と懇親会が執り行われ、一宮サウスライオンズの姉妹ライオンズであるフィリピン セブ ライオンズクラブの方々とも交流ができましたと報告されました。
4. 会員増強・会則・スペシャルティクラブFWT委員会(11/22) 報告
会員増強・会則・スペシャルティクラブFWT委員長L中川幸男
来月、30代から50代の会員を対象に会員増強をお願いしたく会員増強セミナーを開催させていただきたいと提案がありました。協議の結果、開催日時は12/13(水)18:00 会場は一心です。皆様の参加をお願いしますと報告されました。
5. その他
 - ・中部経済新聞社「令和6年正月 ライオンズ特集」名刺サイズ 16,500円 例年同様に協賛することとした。
 - ・来年の1月1日より、家族会員という名称から特典会員という名称に変更となることが報告されました。

第 1595 回例会報告

と き 2023年11月22日(水)12:15

ところ 一心



季節外れの小春日和だった11月22日、紅葉例会が一心にて開催されました。この日の出席者は37名。スピーカーの末武裕子様のご入場ののちに吉江会長のゴングでスタートしました。

冒頭の会長挨拶では、L青山が地区GLTコーディネーターとして携わっている334-A地区新入会員セミナーへ11名の会員が参加している為、いつもより少し参加者が少ないとお話がありました。

その後は、L中川から例会前に開催された会員増強・会則・スペシャルティクラブ・FWT委員会で、次回例会後に開催される会員増強について学ぶため会員増強セミナー並びに懇親会の開催について、L水野より12月9日に開催されるメインアクティビティについて、L高橋より12月25日に開催される年末家族例会についての委員会報告がありました。そして、幹事報告に続き、スピーカーの末武裕子様から『魅力的な声の作り方』～話し方や声にはその人らしさが表れる～というテーマでお話をいただきました。

お話の冒頭では、呼吸の大切さを知るため鼻呼吸での深呼吸を全員で行い、のどの筋肉の大切さを学びました。最近若者でもコロナ禍で会話が減り、声を出す



機会が減少したために、のどの筋肉が落ちているというニュースも流れています。のどの筋肉が弱ると嚥下障害は広く知られていますが、転倒したりする場合もあるそうです。また、第一印象は3秒で決まるそうで、3秒という短い時間で大切な

のは笑顔と声だそうです。声の大切さを学ぶため、会員参加型の『はあって言うゲーム』を行いました。ため息をつく時、驚いた時など、同じ『はあ』という言葉にも、状況によってイントネーションや声の大きさは違います。同じ人が発する同じ言葉でも、感情や状況によって受け取る側にどう伝わるか違います。言葉に感情をのせ、環境によって声が作られるというスピーカーの言葉がとても印象的でした。また、声はのどの筋肉を鍛えていれば老けないそうです。声優の方は何年も同じ役の声を演じていらっしゃる方がたくさんいます。顔や身体はどうしても老化に勝てませんが、声は鍛え続け老け声と言われないようにしたいと個人的に思いました。

最後にL久保が前回の例会同様、自分の声の悩みを相談されていましたが、こもり声は抑揚をつけたハミングである程度改善するそうです。改善されるといいですね。



スピーカーの貴重なお話の後は、アテンダンス報告をL中川が初めて行いました。そして、L御子柴のテールツイスター報告の後、11月20日名古屋シティライオンズクラブが開催したチャリティーコンサートに出演されたL古田のローアークののち、吉江会長の閉会のゴングで閉会となりました。

親睦副委員長 坂井田純子

第1595回例会アテンダンス報告

会員数 258名
正会員 107名 賛助会員 12名
家族会員 139名
例会出席対象会員数 119名
出席者 37名 (メーク・アップ 13名)
出席率 42%

(資) タツミヤ

一宮市栄1-6-8

TEL71-3435 FAX77-5663

L 佐藤克巳

地区新会員セミナー

と き 2023年11月22日(水)13:00

ところ 一心



名古屋市協和錦ビル2階会議室にて地区新会員セミナーに参加してきました。

元ガバナーL 浜島清美と元ガバナーL 加藤史典のお二人からライオンズクラブの歴史やLCIFについての講話を頂きました。後半では2分間の自己紹介と、参加24名が4チームに分かれアクティビティについてのグループディスカッションを行い、最後に各チーム発表いたしました。他のクラブのメンバーとの交流も図ることができ、とても有意義なセミナーでした。

尾上宜正

【出席者】

L 足立、L 大野、L 岡崎、L 尾上、L 柏井、L 小塚、L 齋藤、L 茅根、L 中島、L 西垣、L 山田

【 薬物乱用防止教室 】

と き 2023年11月24日(金) 14:45

ところ 今伊勢中学校



昨年、認定講師の期間を満了し、本年、認定セミナーを受講後、2年ぶりの講演でした。

前回の認定セミナーとは内容も更新され、DVDも全面リニューアルされていました。

大麻グミが大きな社会問題となっており、講演の数日前に大麻グミの主成分であるHHCHについて「指定薬物」に指定され、地元名古屋の販売店にも麻薬取締局の立入検査が入った事等を取り上げました。また、オーバードーズについても取り上げました。

中学生は人生最初の試練とも言える進学問題を抱えており、夢や希望に満ちた人生を送れる事を、薬物は阻害する事を訴え、それ以上に、脳や体に大きな損傷を与える事になり、自分自身を大切にすることを訴えました。

受講対象の生徒は1年生でしたが、昨今、マスコミで話題となっている事であり、皆さん、真剣に聴いて頂けた様でした。

薬物乱用防止教室は、ライオンズクラブとして取り組むべき重要なアクティビティだと実感しておりますので、これからも可能な限りお手伝いさせていただきます。

薬乱教室にご参加頂いた、吉江会長、矢田幹事、酒井委員長におかれましては、お時間を頂き、ありがとうございました。

講師 古川竜生

《出席者》

L 吉江・L 矢田・L 酒井・L 古川



Melbourne 2024

106TH LIONS INTERNATIONAL CONVENTION

第106回年次国際大会 2024年

ライオンズ国際大会メルボルン

開催期間：2024年6月21日(金)～25日(火)
開催地：オーストラリア・メルボルン

登録料

早期登録割引：\$190 (～1/12まで)
普通登録：\$265 (1/13～6/16)
現地登録：\$340 (6/17～6/25)





財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

令和5年度 麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

とき 2023年11月30日(木) 15:00～
ところ テラスウォーク一宮

一宮市保健所主催の麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動に参加し、テラスウォーク一宮で、「薬物乱用はダメ。ゼッタイ!」と書かれたウェットティッシュを参加者全員で250個配布しました。一宮LCからは酒井が参加。その他、市内他LC、保護司会、一宮市更生保護女性会、一宮警察署、市職員・保健所職員の計50～60名の方が参加されました。テラスウォークでは4年ぶりの開催。平日の当時間帯では中高年の女性が多く、それらの方々に配布しました。



LQ・薬物乱用防止委員長 酒井是和

第1595例会ドネーション・ファイン

合計 46,000円

◎ドネーション

46,000円

L 吉江有希子	スピーカー末武裕子様をお迎えて	10000
L 西尾建一郎	新しく会社を立ち上げて喜び	10000
L 矢田賢也	スピーカー末武裕子様をお迎えて	5000
L 久保辰也	名古屋シティLCチャリティーコンサートでパフォーマンスができた喜び	5000
L 下田心也	会場使用のお礼として	5000
L 則竹保利	ともいき祭り・オールスター野球祭ご協力お礼	5000
L 飯盛剛弘	名古屋シティLCチャリティーコンサートでパフォーマンスができた喜び	3000
L 古田恵也	//	3000

◎ファイン

0

ドネーション・ファイン累計 785000円

国際会長メッセージ



力を合わせて暮らしを変えよう

国際会長 パティ・ヒル

ライオンズの皆さんへ

私たちは日々、奉仕によって人々の暮らしを変えるだけでなく、希望、思いやり、持続的なインパクトのストーリーをつづっています。そうすることで、思いやりの持つ変革の力についての証言を紡いでいるのであり、それは私たちが世界に広めなければならないメッセージです。

ライオンズとして、自らの思いやりの力を低く見積もりすぎてはいけません。皆さん自身とその奉仕への献身が、人々の、そして私の心をどれほど強く揺さぶることか。決して過小評価しないでください。国際会長として、世界各地でお会いしたメンバー一人ひとりの情熱と献身に、私は畏敬(いけい)の念を感じています。オンラインで読んだり、視聴したりしたストーリーにも感銘を受けています。ですから、今後も奉仕のストーリーとライオンズとしての誇りを伝え続け、その啓発の力がどこまで及ぶかを確かめてください。

年末は1年を振り返る絶好の時期です。2023年のページを閉じる準備を整えながら、皆さんが成し遂げてきたことの全てを祝ってください。そしてそうした成果を指針とし、ヒントにすることで、新年に始まるすばらしい奉仕の次章を切り開こうではありませんか。引き続き力を合わせて、暮らしを変え、世界を変えていきましょう。

共に奉仕を



Dr. Patti Hill



ライオンズ ニュース

障がいの有無を超え共に楽しむポッチャ大会

山口県・岩国ライオンズクラブ



10月22日、岩国市愛宕町にある総合運動施設「愛宕スポーツコンプレックス」内のカルチャーセンターで、岩国ライオンズクラブ(祖田由起子会長/41人)が主催する第1回ユニバーサルポッチャ大会が開かれた。

ポッチャはもともと、重度脳性まひなど四肢に障がいがある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツだが、障がいの有無や年齢・性別にかかわらず楽しめるユニバーサルスポーツとしても知られる。パラリンピックの正式種目でもあり、50を超える国と地域で親しまれている。東京パラリンピックでは、個人戦で金メダルを獲得した杉村英孝選手を始め、ポッチャ日本代表選手の活躍に魅了された人も多いことだろう。ボランティアの手も借りてポッチャのコートを準備
岩国ライオンズクラブの大会は、山口県内で障がい者スポーツの普及・振興を図ってきたボランティア団体「グラスルーツいわくに」や、学生ボランティアの協力を得て開催。岩国市内の障がい者施設や高齢者施設の利用者など、さまざまな背景を持った市内のポッチャ愛好者がチームを結成して参加し、日頃の練習の成果を発揮した。

クラブとポッチャの接点は、今年度福祉委員会の委員長である吉野一正さんと、グラスルーツいわくにの幸雅俊代表との出会いから生まれた。5年前に知り合った2人はボランティア談義に花を咲かせ、一緒に来ることはないかと模索。これをきっかけに、グラスルーツいわくにが取り組む障がい者を対象としたフットサルとポッチャの活動を、ライオンズが支援することになった。もともと岩国ライオンズクラブは、岩国市障害者サービスセンターへの支援を10年以上にわたり続けていた。センターの利用者と共に野球観戦やバーベキューに出かけるなど外出の機会を提供してきたが、コロナ禍によって活動は中断を余儀なくされた。

ただ、この活動機会の喪失は、クラブにとってこれまでの取り組みをじっくり見直すための時間になった。「自分たちの活動は障がい者への理解を広め、深めるために役立っていたか?」。クラブ内からそんな疑問も湧いてきて、コロナ禍が収まり障がい者支援を再開する時の「在るべき姿」が議論されるようになった。そのヒントとなったのは、パラアスリートの躍動に大きな注目が集まった東京パラリンピック。ちょうどその頃に、グラスルーツいわくにの幸代表が岩国ライオンズクラブに入会したこともあり、「障がい者スポーツ」が活動再開に向けたキーワードになった。こうして岩国ライオンズクラブの障がい者支援は、障がい者だけではなく誰もが楽しめるポッチャ大会として再始動することとなった。

大会に参加した42チームの顔ぶれは多彩だ。市内にある五つの障がい者施設や、高齢者施設のチームの他、施設利用者の家族や地元高校生らの混成チームなど、3人が1チームとなって総当たり戦とトーナメントを戦う。果たして、そう簡単に審判が務まるものか、疑問に思っ吉野委員長に尋ねてみた。「ボランティアとして参加してくれた岩国医療センター附属岩国看護学校と岩国YMCA保健看護専門学校、朝日医療専門学校広島校の生徒さん、岩国商業高校野球部の皆さんとは、クラブの別の事業で関わりがあり、ユニバーサルポッチャ大会への参加協力をお願いしました。

「反省点もありますが、参加者の皆さんに助けられたところもあり、何とか形にすることが出来ました。次回の参加を希望する団体が増えてくることを期待しています」午前10時に始まったポッチャ大会は、決勝戦が始まる頃にちょうど昼時を迎えた。閉会式の後は屋外に場所を移して第2部が開幕。クラブメンバーの別チームが準備を進めていたバーベキュー大会となった。この日は好天に恵まれ、絶好のバーベキュー日和。参加者もボランティアも、炭火で焼いた香ばしい肉や野菜に舌鼓を打ちつつ、互いの健闘をたたえ合った。

